



一名俳諧早指南

# 掌中四季部類大成

東都書房 仙鶴堂上梓

## 俳諧四季部類大成

### 凡例

○新刻四季部類ハ。春夏秋冬と四段ノ後。四段トシテ其第一段ハ春。二段ハ夏。三段ハ秋。四段ハ冬トシテ。今ハ乾坤植物ノ神叙公事。故事ホレ部トシテ。類を重々。殊々用リバ。見撥然トシテ。搜法ノ次。見ル。刻ノ季ノ界ニ較ル。願便捷トシテ。是故を

濫ア子ア新ア小ア發ア明ア  
さる新アある

○歳且之詞 さいもんふしひまれる景物と  
あめめくけ部とあくるまで

○乾 坤 天象坤 地象乾 天象坤 地象乾  
候人 幸 未 患 け 部 木 叔 木

さるて二月にころののら毎部  
その節よころつる

そまにあくるののら●をのら  
から毎部ころまよ准す

○植物類 草木類 この部とあつむまある  
かつく法象あつむい何ののら

そ異同と注してあまふふ  
字通よまふひて用捨あるべし

○生 類 禽獸魚虫 この部と叔む生類  
あつむいといふも生類の用

あつむい其事小のせそま  
の便とけ毎部做る

○衣食類 衣類 飲食 衣類 飲食 衣類 飲食  
相或いといふ生類あつむいづれさる

ゆのそ衣食類よりちりき  
そのふちへー拾ふ

○神釋 神事奉法令すべしとて  
ちりきとありのふけ部より裁さ

○公事故事 古事用ひて奉ると定めしむを  
あつめしむとて注釈を

○懷帛旬式十一法と奉 毎二初心の便を

あつめしむとて附録を

○春 ○夏 ○秋 ○冬

正月 (四月) (七月) (十月)

歳且之詞 乾坤 乾坤 乾坤

元日 卯月 文月 神無月

元日 元朔 卯の月 巳の月 申の月 酉の月  
元朔 巳の月 申の月 酉の月 戌の月

山朔 歳朔 抽月 漆月 初冬 朔冬

難日 改日 孟夏 首夏 孟秋 季秋 孟冬 上冬

正月 歲首

四月 乾坤

七月 乾坤

十月 乾坤

立春

新夏

立秋

立冬

東

子

上

新春

仲夏

立秋

小六月

三

多

和

小

芒種

立夏

秋分

小春

上

日

立春

小滿

今秋の秋

應鐘

雨水

梅天

けふの秋

春の鐘

初鵝

和清天

来る秋

下元

初明

初の景

初秋

亥の子

卯の春

短夜

早秋

時雨

けふの景

卯

初

初

卯の景

大矢数

残暑

卯

卯の景

松花

秋の初風

卯

卯の景

卯

初嵐

川を流す雨

初空

秋の初風

身も心も

秋の初風

初夕

汗

初夕

秋の初風

年 頭

汗のぬぐひ

株のまゝ

初 雪

之乃物

麻の汗糺

初 凍

初まきゆふ

之のふが

扇

初てき

初 霜

田んぼめ

籾

稲妻

初氷とく

初日

團扇

初 月

初 氷

年 初

唐のこ

花

初氷とく

改 年

日 傘

七日前旬

冬

新玉の春

編笠

七 夕

冬ころり

あつ玉の

ふたせ

た形

冬ころり

ひょう

植物類

織

女

新 年

牡丹

牽牛

糖切り

あつ玉の

星

合

火糖切

あつ玉の

二 星

天

下

あつ玉の

天

下

下

あつ玉の

天

下

下

正 歳旦 四 植物 七 乾坤 十 乾坤

明るぬく

芍 薬

根河 全河

霜

霞のく

杜 若

早 夕

雪

年 乳

杜 若

早 夕

雪

年 玉

久つた

早の美

雪

年の花

知乃志

早の美

氷

初 鹿

美人草

早の美

氷

初 鳥

美人草

早の美

氷

初 麦

美人草

早の美

氷

いねつむ

美人草

早の美

氷

いねあがる

美人草

早の美

氷

初 曆

美人草

早の美

氷

書

美人草

早の美

氷

いねあがる

美人草

早の美

氷

年 電

美人草

早の美

氷

年 男

美人草

早の美

氷

水

麦汁秋

天の名をこ  
七掩の糸

冬四月

井

麦  
麦

七箇の糸  
百葉の糸

山賦る

つと井

栗炊系

夜のまき

山賦る

初多

紫

夜洗ひ

炉

初多

紫

夜洗ひ

炉

紫

風車

札の中

巨

紫

風車

札の中

巨

惠方

うつ

七夕

埋

門の神

交

中元

困

門

子日

生

火

延連

天

盆

火

大

心

踊

相

門

志

扇

掃

松

志

扇

掃

ま

ぎ

安

火

門

昔

二百十日

火

勝

昔

二百十日

火

門

美

處

火

門

美

處

火



正 歲日

四 植物

七 乾坤

十 乾坤

勝	福	かどり炭	勝海壳	徳母丸	中のり茶	萩子茶
勝	福	とどろ茶	穀	碎	文字抄茶	鴨足茶
以下秋の月	相	新田	新田	新田	白	新
膝	湯	炭	炭	炭	白	技
膝	湯	炭	炭	炭	白	炭

茶	茶	茶	茶	茶	茶	茶
茶	茶	茶	茶	茶	茶	茶
茶	茶	茶	茶	茶	茶	茶
茶	茶	茶	茶	茶	茶	茶
茶	茶	茶	茶	茶	茶	茶

五 植物

雑 糞

下 毛

新 沢

喉

大 塚

後 玉子

洗 糞

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

大 塚

本 乃 糸

握 糸

植物類

蓬 菜

菜 花

菜

木 乃 糸

み かん

菜 花

菜

木 乃 糸

か や

菜 花

菜

木 乃 糸

こ ころ

菜 花

菜

木 乃 糸

こ ころ

菜 花

菜

木 乃 糸

こ ころ

菜 花

菜

木 乃 糸

こ ころ

菜 花

菜

木 乃 糸

こ ころ

菜 花

菜

木 乃 糸

正 歳 目

依 子

回つて

小 皮 系

料 乃 物

教 の 子

ひくま

ひくま

ひくま

四 植 物

系 柳 人春

紫 桜 日

桜 乃 実

灯 の 屯

うき

うき

うき

うき

七 植 物

木 橙

桃

桃

桃

桃

桃

桃

桃

十 植 物

櫻 花

櫻

櫻

櫻

櫻

櫻

櫻

櫻

西 一 春

押 鉢

後 春

福 寄 系

くつ

巴 方 洋

里 々 々 々

佛

相 此 花

派 の 屯

た

牛 糞

蕃 薇

花 枕

ま

ま

槐 乃 花

常 山 の 屯

抛

あ

蒲 萄

多

ア

ア

批 把 の 屯

八

松 乃 屯

櫻 花

紅

の

の

の

正 歳旦

四 植物

七 植物

十 植物

七曜法しちやう法ほふ々々

くくく々々

蘭

茅か茅茅

少すくのの様さま

梓しの花はな

ららふふ  
ああららきき

柘し尾え花はな

因いん拙せつ奏そう

かかののめめののまま

ああららたたるるままのの

ままととききううららいい

ままとと縮しゆく

かかののめめののまま

ああららたたるるままのの

ままととききううららいい

小せう初しよぬぬ

櫻う桐とうののむむ

意い尾え香かう

葉はかかれれ

朝あさ 絆はな

教きやうつつたたんん死し

秋あき海うみ棠たう

萩はぎのの花はな

初はつ笑せう

扇あふののちちののむむ

桔き 梗けい

萩はぎかかるる

院いんののぬぬ礼らい

厚あつ朴ぱくののむむ

ままととららいい

若わのの花はな

總そう契けい文ぶん

春はる本ほんののむむ

女め糸いと花はな

柘し 茅茅

千ち々々万まん歳さい

炎えん緑りくののむむ

ととととここととここ

ゆゆここのの下した

糸いと 才さい

石いし 利り木き

ああららたたるるままのの

石いしののむむ

大だい東とう翁う

岩いわ 藤ふじ

芭ば 蕉せう

麦むぎ 前まえ

香かう 退たい 心しん

ととふふ 槁こう

胤いん尾え葉は

茅か 麦むぎ 前まえ

猿ざる 切せき 心しん

ああららたたるるままのの

水みづののけけいい

茅か 麦むぎ 前まえ

喜き 納なつ

ああららたたるるままのの

水みづののけけいい

茅か 麦むぎ 前まえ

如にりり 心しん

茅か 麦むぎ 前まえ

旋せん 反はんののむむ

大だい 根こん 引いん

正 歳月  
四 植物  
七 植物  
十 植物

継打  
茂り  
秋  
下

神さてく  
木さける  
本ありの  
さく  
冬さく  
冬さく

破戸弓  
棋子たむ  
家棋のた  
ま  
水  
松本

とゆ矢  
ま  
ま  
水  
松本

ままうく  
ま  
ま  
水  
松本

やうたふ  
ま  
ま  
水  
松本

羽子お  
九条お  
お  
ま  
ま

こさお  
九条お  
お  
ま  
ま

ま  
振鼓の花  
美陳系  
ま  
ま

馬ま初  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま  
ま  
ま

正 歲旦

長壽初

去初 去初

試亮 試亮

爽 爽

福 福

雲白連翁

二物連款

四 生類

以下夏之月

夏木之

喜山椒

藜

葱

葱

葱

葱

七 植物

鳳仙花

解其菜

益母草

夏珠海花

葱

葱

葱

葱

十 生類

水

鱧

鱧

鱧

鱧

鱧

鱧

鱧

二物連款	初 商	初 商	幸 本	幸 本	水 初	水 初	生 年
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

葱	葱	葱	葱	葱	葱	葱	生類
---	---	---	---	---	---	---	----

鱧	鱧	鱧	鱧	鱧	鱧	鱧	鱧
---	---	---	---	---	---	---	---

正 乾坤

生類

植物

干 生類

今とく

郭 公

粟の穂

鴨

ゆるとく

山時鳥  
不如保

星 草

まきとく  
小鴨

之ヶ日

まきの田長  
くまこ

穀精州

さき鴨  
こま鴨

乾坤

秋とく  
香ひ鳥

蕪麻子

羽一羽  
悪鴨

睦 月

秋とく  
橘とく

いんぎのま

尻カ  
毛丸

初月

時鳥の羽  
まきの月夜

稲 葉

あむらむ

初月

まきの月夜

いんぎのま

あむらむ

湯 西

まきの月夜

いんぎのま

あむらむ

重春

左殿

あむらむ

家子

千 鳥

初芝居

あむらむ

稲の元

川子鳥

初子の日

あむらむ

あむらむ

小歌ちり

子の目次

あむらむ

あむらむ

南千鳥

灯杖上介

あむらむ

あむらむ

候ちり

卯つら

あむらむ

あむらむ

あむらむ

六月年報

あむらむ

あむらむ

あむらむ

人月七日

あむらむ

あむらむ

あむらむ

正 乾坤 四 生類 七 植物 十 生類

七日正月

老鶯

西風

千鳥ふ下虫

河津連枝十日

乳鶯

陰尻

ひすぶら

十日年紙

蝙蝠

南風

記多巻

上元十五日

及喰鳥

志ふ柿

ひすぶら

元初元正月

飛蟻

志ふ柿

ひすぶら

元夕正月

蟻の子

志ふ柿

ひすぶら

粥杖十五日

蟻の子

野菊

本兔

河津の月

枝の煙

葛

みんころ

やぶ入

蛭切虫

萩

夜具

忍草

蚕の織

萩の上風

紫陽

た長長

かきあし

萩の上風

作着

たん

初糰

芒

網代

古書と元

くみ不狗

系まらぎ

あひあ

女日正月

床屋

あひあ

あひあ

かひ正月

床屋

あひあ

あひあ



正乾坤

四生類

七植物

干衣食

糊こぼり

帳とら

帳とら

翁うわ

儼げん

去こ

除と

春はる

ひ下交肩こころ

虫

蜻牛

のこつちり

虫むし

蠅は

蠅は

蠅は

鬼灯

花島

糸の屯

千接の糸

志の糸

唐のじ

糸冬州

衣食類

衣ころも

糸の口切

干菓物

干大根物

干菜

切干

冴さ

凍こ

凍こ

氷こ

氷こ

氷こ

氷こ

氷こ

蚊

蚊か

蚊か

蚤

蚤

蚤

蚤

蚤

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

牙か

正 乾坤

四 生類

七 植物

十 衣食

春乃雪

蜘蛛く虫

綿とれ

海鼠糞

名物の雪

水馬

綿の巻

雲つと

あま雪

角不切

けくろ

貝焼

雪解

善海

牛房

湯や

雪解水

鶴

糸瓜

納豆汁

ゆたき

色

冬瓜

蕎麦湯

かたき

鴉

大根

大根

雨汁

糍

芋

大根

以下春の月

枵

紫芋

皮

八重

枵

小芋

丸

一重

枵

芋

皮

赤の海

枵

芋

紙

赤の衣

枵

芋

紙

赤の細

枵

芋

綿

赤の足

枵

芋

布

残すむ

鮎

ぬら

布

長

つ

琉球芋

綿子

元 乾坤  
四 衣食  
七 生類  
十 神彩

藤

うぐく

系中人

いとおそい  
かへし

陽炎

暖

水ぬるむ

あづみ日

糶

水 糶

水 糶

魚 糶

やふ打

衣食

更衣

衣 爲

着のし  
着のうら

地衣のうら

生類

着のうら

こやまうら

着のうら  
糶

綿帽

わ  
こく打

りく打

衣の糶  
一洗

蒲団

衣  
糶

衣

春 色

作保娘

春 色

山 笑

東 陽

春 風

春 雨

白うら  
衣

初給

あはせ  
初給

初給

初給

初給

初給

着のうら

着のうら

初給

初給

初給

初給

初給

着のうら

着のうら

小 衣

紙の衣

古き衣

着の衣

神釋

正 植物

四 衣食

毛 生類

年 神祇

本<sup>ノ</sup>新<sup>ノ</sup>縁

新 桑

む

神 送

去<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>交

古 茶

お<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>夢

神<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>縁

去<sup>ノ</sup>乃<sup>ノ</sup>洞

系 漆

お<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>合

神<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>園

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

生<sup>ノ</sup> 葎

松 虫

大<sup>ノ</sup>社<sup>ノ</sup>神<sup>ノ</sup>祇

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

以下夏月

人<sup>ノ</sup>ま<sup>ノ</sup>り

神<sup>ノ</sup>あ<sup>ノ</sup>つ<sup>ノ</sup>る

春<sup>ノ</sup> 鶯<sup>ノ</sup> 囀

新 麦

鈴 虫

神<sup>ノ</sup>あ<sup>ノ</sup>つ<sup>ノ</sup>る

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

新 麦

鈴 虫

神<sup>ノ</sup>あ<sup>ノ</sup>つ<sup>ノ</sup>る

梅<sup>ノ</sup> 枝<sup>ノ</sup> 組<sup>ノ</sup> 人

● 麦 切<sup>ノ</sup> 糶<sup>ノ</sup> 人

響 虫

神<sup>ノ</sup>あ<sup>ノ</sup>つ<sup>ノ</sup>る

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

糶

馬 追 虫

無<sup>ノ</sup> 福<sup>ノ</sup> 寺<sup>ノ</sup> 六<sup>ノ</sup> 日

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

さ<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>く<sup>ノ</sup>ま

金<sup>ノ</sup> 比<sup>ノ</sup> 羅<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

汁

竈 馬

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

黄<sup>ノ</sup> 汁

つ<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>ま

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

洗<sup>ノ</sup> 心

蜻 蛉

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

皇<sup>ノ</sup> 心

從 織

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

干 鏡

は<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>く

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

七 緒

聖 一 忌

神<sup>ノ</sup> 祭



子<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>日<sup>ノ</sup>松

洗<sup>ノ</sup> 心

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

皇<sup>ノ</sup> 心

從 織

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

干 鏡

は<sup>ノ</sup>の<sup>ノ</sup>く

神<sup>ノ</sup> 祭

去<sup>ノ</sup>去<sup>ノ</sup>木

七 緒

聖 一 忌

神<sup>ノ</sup> 祭

正植物

芥

ごまきやう  
たごへう

弘乃乃

せり

右七州之

菜

たのつらみ  
みさのさる

根菜

西神秋

干級

干鳥賊

塩鳥賊

早ま

一秋

か

朝す

七生類

蟻

猫ひ

蜻蛉

やんま  
鬼ま

赤らんたう

か  
蟬

糸あり

八事草

多びと

せいのん

梅尾虫

仲連

八事草

更の糸

八事草

水入菜

中菜

まぐはむ

根白菜

せり

菜

根菜

風船の菜

神

荒

瑞

鹿

返

秋

蟬

多

我

藤

みの

父

五

所

所

お

群

お

燈

正 植物

四 神歌

七 生類

十一 神

山吹草

鶯草 中ノ

菖蒲

菖蒲 中ノ

草

大萩草 赤

萩の葉

萩の葉 赤

下 萩

八咫草 辰

八咫草

八咫草 辰

くさき草

山科草 世

田の虫

十一月

ひまわり

多岐草 辛

多岐草 辛

乾 坤

土 草

はら田草 巳

小 草

霜 月

ついで

平野草 上申

あし草

あし草 上申

けし草

あし草 上申

あし草

あし草 上申

藤の葉

あし草 上申

あし草

あし草 上申

あし草

杜若草 日

兄 鶴

兄 鶴 日

あし草

梅宮草 日

小 草

梅宮草 日

あし草

松尾草 酉

雀 草

松尾草 酉

あし草

當山草 日

冬 草

當山草 日

あし草

大萩草

鷹 草

大萩草

野 大 根

あし草

鷹 草

鷹 草

木の芽

あし草

鷹 草

鷹 草

正植物

神奈

生類

土物

梅

山崎日使

網掛

芝草

白梅

山崎

麴

子糖

片梅

山崎

打

深

この梅

山崎

香

雲

あつみ

山崎

次

雲

松の花

山崎

鶴

雲

十四元

山崎

行

雲

あつみ

山崎

う

雲

みお

園

鴨

雲

あつみ

山崎

川

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

あつみ

山崎

鴨

雲

正植物 四 神疾 七 生類 土 乾坤

此下春之月  
中山祭 中西 麻 雲女

柳 邊江宿祭 小男麻 雲つめて

青柳 白目神祭 麻 節 換

川添柳 水不祭 三日 五日 力方 十ヶ條 聖 車

玉柳 山崎祭 八日 麻 節 聖 寄

門の新 戒壇寺宿祭 麻 節 雲 寄

と新 花持 日 天山 麻 節 雲 寄

風入系 花持 天山 麻 節 雲 寄

柳 柳 柳 夏 入 懸 前う籠

義柳 又 又 瀧 侍 江 新 凍 氷

柳 柳 柳 新 華 志 弘 空 三 氷 柱

椿 弘 生 志 弘 空 三 氷 柱

むつたさき 花 所 寄 霧 氷

白玉柱 入 者 寄 沙 魚 雲 氷

箱入 又 又 甘 葉 寄 大 寄 寄 霜 氷

信の能 清 葉 寄 大 寄 寄 霜 氷



正 生類

野老松

山葵

蕨 姑

烏羊

雀

鹿 鹿子

猪 活

山老竹

四 神 祭

送飯祭

當座祭

神衣祭 日七

古縁祭 十日

千巻子 十日

日光祭 十日

秋祭 日

七 生 類

小 編

鱈

鱈

九万丈

鮎 藻

うなぎ

羊起

十一 種 物

湯 氷

鱈 氷

鱈 氷

鱈 氷

鱈 氷

鱈 氷

鱈 氷

鱈 氷

陽 風

山あんま

雜菜摘

生 類

猫の意

つばき 福

白 魚

めさ

元供 正日 高聖

山一衣之月子

安 展

結 菱

夏 行

夏 花

夏 花

夏 花

葉山子

葉山子

海 水

山 板

杏 子

杏 子

杏 子

杏 子

生 類

ぬき

多 葉

杜 父 魚

鱈

くさ

くさ

くさ

正生類

五 乾坤

七 衣食

十一 生類

魚水ふとろ

鯉魚子系

以下夏之月

百千鳥

鶯

白ひとろ

鶯

鶯

夏書

公事故事

青 雀

今日法成の儀

扇 洋

青今より

五月

鎌 帛

於の持場

衣食類

刺 鱈

蓮の飯

紅粟の飯

燒 米

鯉

以下冬之月

鶯

鶯 鶯

鶯 聖

鶯 區

火 鶯

ひたりの節

ひたりの本

雲

雀

鶯

鶯

鶯

ひたりの節

早苗月

五月

早苗月

梅五月

仲夏

盛夏

盛夏

盛夏

ぬる麦

ぬる麦

心や麦

切麦

踊り

踊り

踊り

志の衣

けい

兄

弟

集

持場の音

持場の音

持場の音

遊る音

正衣食 五 乾坤 七 神釋 土 衣食

馬 鳥

午 齋 齋

神 釋

持 杖

水 鳥 粘

艾 草 午

北 野 池 水

列 幸 繩

鳥 鳥 粘

茶 坊 日

日 社 珠 持

鷹 火

鳥 鳥 粘

懺

池 坊 玄 元

ぬ 走 玄 元

鳥 鳥 粘

か ぶ り 兜

本 形 玄 元

鳥 鳥 粘

鳥 鳥 粘

け づ り 甲

日 燈 籠

鳥 鳥 粘

鳥 鳥 粘

さ くら 甲

交 換 玄 元

鳥 鳥 粘

鳥 鳥 粘

葛 藤 玄 元

交 換 玄 元

鳥 鳥 粘

木 食 類

神 水

六 道 玄 元

ち め り 葉

七 枝 の う ら

神 軸 袋

む ね 道

と ー 入 葉

鏡 丸

地

清 水 千 日 信

衣 食 類

貝 足 鏡 丸

竹 碎 日

絶 餓 鬼

袴 三

舟 楫 袋

虎 丸 袋

掛 待

う の さ 袴

小 豆 粥 丸

徽 雨

門 茶

あ ら ぬ 酒

町 汁

入 梅

盃 菌 盆

み ぎ 湯

正 文 食

五 植 物

七 神 祇

十 神 侯

病の厄丁

梅の五

盆 會

ふまの福

廿日多て

さつと雨

盆 供

生姜湯

菰 藁

さつとれ

たまおふ

**神**

千 葦

五月晴

夏更祭

甲子おふ

千 大根

さらた書

玉柳

相堂祭

子 日衣

舩 風

みそたれ

宗徳祭

折 衣

馬はへ

あのみ

ふゆの市

梅 花衣

以下三月

米 夏生

秋さけ

北祭

千 籠

夏 至

根の

日吉祭

砂 吟

芒 腫

青山

物あふ

青 ぬこ

**植 物 類**

青柳

吹草祭

木の葉漬

菖蒲草

枇杷

穴也祭

山椒の皮

蓮草

近ひ火

神多祭

麻 尾

あふちや

送り火

道

天正寺

正 神歌  
五 植物  
七 神歌  
十一 神歌

若水布  
あやせり  
曇  
大

海 若  
あやめり  
其  
大

青のり  
あまのり  
あふち佩  
肉裏の燈籠  
も

おまのり  
あまのり  
六月首痛  
揚の籠  
春日

加田のり  
あまのり  
首痛湯  
高地籠  
報恩燈

神 神  
蘭 湯  
高地籠  
報恩燈

祇園のり  
あまのり  
まのり  
東

昆沙門のり  
あまのり  
まのり  
東

船玉のり  
あまのり  
縮  
神 樂

天竺のり  
あまのり  
并  
里神 樂

玉のり  
あまのり  
安  
小

美面高のり  
あまのり  
交  
小

印実のり  
あまのり  
毛  
小

あまのり  
あまのり  
妙  
あ

あまのり  
あまのり  
あ  
あ

あまのり  
あまのり  
あ  
あ

正神祭 五 植物 七 金事故事 十一 神祭

山吹舎八日 三葉草 水煙音 神花以 秋

所傳音 三葉草音 経本音 秋音 秋

大元御音 田 拙 岩倉音 子 葉

嚴音 子乙女音 長谷音 甲音 乙

長音 子音 松音 採音 抄

十月音 子音 文音 抄

後音 田音 文音 抄

平音 文音 抄

二保祭音 川 魚 地音 太

羊音 源音 の音 元 交音 念音 日音 不音 乙

松音 の音 丸音 切音 味音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

柳音 の音 葉音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

音音 の音 葉音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

尾音 の音 葉音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

旗音 の音 葉音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

旗音 の音 葉音 藤音 と音 角音 あ音 こ音 火音 日音 片音 抄

金事故事

美人

三 金華 五 植物 六月 乾坤 七 土 神

終のふし

夏河や美

相撲使

松ノ一

金華故事

秋のふし

すまふのふし

あまのふし

二宮文

紅乃花

秋のふし

あまのふし

東宮中まの

末のふし

秋のふし

あまのふし

除時

秋のふし

秋のふし

あまのふし

天白

秋のふし

秋のふし

あまのふし

朝觀

秋のふし

秋のふし

あまのふし

上皇

秋のふし

秋のふし

あまのふし

叙位

案湯

八月

大

七種

あつさ

乾坤

きりく

糝

百合花

美月

星

七種

さや

長月

きりく

女叙位

秋のふし

秋のふし

あまのふし

女の

秋のふし

秋のふし

あまのふし

女王

秋のふし

秋のふし

あまのふし

女

秋のふし

秋のふし

あまのふし

正 金華事

五 植物

八 乾坤

十一 金華事

沖ろ七日

毒の花

秋南

西石

白鳥節舎

雲下の雲

八朝

日石の石

むをるせら

朝霧草

田西紋

日石の石

外紀初十日

草石蚕

田西紋

日石の石

縣召十日

花つる草

後の出伏

日石の石

法王の下友小

蛇床子

行表

日石の石

沖節十五日

菱葉

秋分

日石の石

節をる人

菱葉

秋分

日石の石

端方

銅菊

昔秋

日石の石

男十要

石竹

秋分

日石の石

女十要

瞿妻

朝分

日石の石

あまりけり

大和子

朝分

日石の石

男女の節

川末子

肌分

日石の石

かぎの節

常夏

うもを

日石の石

うもを

地分

秋分

日石の石

うもを

地分

秋分

日石の石

金華故事

曆奏

五節舞



正 公事故事  
五 乾坤  
八 乾坤  
十一 公事故事

内宴 七日

十 ふ

冷 一

帳者の体

仁寿御まき  
ひりきり

天南星

暴風

又節の母天子  
帳者よふ山内

葭原飛 又  
暮

石 高

氷初てかき

中道より枝を  
とゆふふ天子

半文の板を  
あり

いとあやあ

雷を納む

さうゆふとゆ  
あふとゆ外は  
るくこまり

春盤 日

かきとみ系

秋夕

秋の夕暮  
秋の夕暮

生菜 日

うらのまこのむ

初夜

毒女出候

柁 板  
仙木

南天の花

良夜

浪津敷よりて  
中道よりさり

神 柁

施乃花

月見

御宴金

茶 柁

名 月

月見

豊 月  
中辰

樽 柁

名 月

月見

豊 月  
中辰

柁板  
此山鬼とれふ  
まじり

さるさりのむ

月 初月

こころの  
神イノミエの  
物乃使

天 柁

金根花

新 月

物乃使

柁板  
此山鬼とれふ  
まじり

さるさりのむ

新 月

物乃使

天 柁

さるさりのむ

新 月

物乃使

柁板  
此山鬼とれふ  
まじり

さるさりのむ

新 月

物乃使

柁板  
此山鬼とれふ  
まじり

さるさりのむ

新 月

物乃使

柁板  
此山鬼とれふ  
まじり

さるさりのむ

新 月

物乃使

三 乾坤  
五 植物  
六 乾坤  
三 乾坤

二月

乾坤

柳乃屯

合欽の花

栗乃屯

さくら花

櫻の花

雲又手

せんごの花

小正月

十六夜

いふふ

月

月

月

月

月

十二月

乾坤

月

月

月

月

月

月

義朝

二日

月

初

初

初

初

初

生胡梳

素の实

杏子

杏子

杏子

杏子

杏子

杏子

日の定

日の終

日の終

日の終

日の終

日の終

日の終

日の終

乙子節日

小寒

大寒

寒の入

寒の入

寒の入

寒の入

寒の入

三 乾坤  
虫カ

皇皇風

芝草可替

出代

社日

社日

凡中

美のあり  
こもる

五 植物

楊梅

李

枇杷

杏

瓜の皮

蕪瓜

あまのり  
こもる

六 乾坤

月信

之信

信

信

更信

九日

六日

五夜

七 植物

桐

植物類

桐

早咲梅

早咲梅

早咲梅

探

植物類

春分

驚蟄

初花

花と結

花と結

初さくら

系さくら

桐瓜

茄子

栗

きび

桐

桐

蚕豆

玉

霜

氷

去

早の

八羽梅

八羽梅

早咲梅

早咲梅

早咲梅

早咲梅

生

箕田

軽

三 植物

波名梅  
桃さくら  
児さくら  
慈名梅  
紅さくら  
赤梅  
朱実紅  
八重梅

五 生類

躑躅  
真  
まどろの草  
あしの虫  
早ね草  
あし竹  
こころい

六 植物

初のみどり  
名の本花  
梅のさき  
本犀  
梅乃花  
深水花  
銀杏  
さくら

七 衣食類

やぶら  
鵜草  
衣食類  
乙子乃餅  
菜冷  
鯛味  
お鮎

さくら梅

秋中梅

産瀧梅

黄梅

接木

つぎ梅

柏

み加木

竹梅上言日

あしゆり

**生類**

蝉

くま

常の青

水鳥の象

あし梅

美

本あし

牡丹梅分

芍薬梅

藤の花

山あけ梅

梅

きんぎょ

豆腐水

あしゆり

**神釋**

あしゆり

きんぎょ

河國長上言日

三 植物

五 生類

八 植物

三三 公事故事

中々茶

中々茶

中々茶

中々茶

鴨柳

鴨柳

紫花

鴨柳

苗代

水

紫花

酒糟

苗代

鴨柳

野

酒糟

多

鴨柳

宇治

酒糟

種

法

緋

佛

種

法

水

大徳

種

取

お

お

蓮

衣食類

木

歳暮

蓮

糰

本

師

麻

あ

あ

半

青

菰

草

節

梓

柏

草

節

杉

高

漢

燗

松

葛

芦

燗

菜

蓮

河

燗

三 植物 五 神尺 八 直物 三三 歳暮

三三 植物 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三

菊 分ん

梅子の

洋桔梗

藤花さ

菊 苗

帷子

水あふひ

もち花

藪さる 夏

高浦帷子

あふひ

藤花さ

角く 夏

高浦ゆ

竜た 膝

まり 花

あの 角

うす 夏

あの 膝

まあ 花

あの 角  
あの 角

あの 夏

あの 膝

あの 花

透 括

あの 夏

あの 膝

あの 花

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

あの 夏

三 植物  
花 花 花  
六 植物  
七 植物  
八 植物

あまぎ花

蕨

まき

はふのちりり

猪 芥

蒲公英

つみぎ

蓮の折花

さつを

小 蘇

蠅

蠅 虫

蛇 衣 衣

蛇 籠

燭 燭 生

花 麦

結 花

笑 け

一 糸 糸

糸 糸

花 糸

尾 花

乃 花

若 麦

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

糸 糸

二 生類

若乃天系

畑や

山や

芝

野河

系

菰

...

三 神類

...

...

...

...

...

...

...

...

四 植物

...

...

...

...

...

...

...

...

五 歳暮

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...



三 生類  
五 公事故事  
八 植物  
十一 歳暮

富士坂コノサカ  
小 菜  
年本トシキ檜ヒノ

公事故事  
久クころ菜  
衣 祝

同川菜  
つツみめ菜  
年内之春

中ナカぬら菜  
葉 苳  
年の内トシノウチの菜

葉 苳  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

紀 苳  
衣 祝

同川菜  
つツみめ菜  
年内之春

中ナカぬら菜  
葉 苳  
年の内トシノウチの菜

葉 苳  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

紀 苳  
衣 祝

同川菜  
つツみめ菜  
年内之春

中ナカぬら菜  
葉 苳  
年の内トシノウチの菜

葉 苳  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

紀 苳  
衣 祝

同川菜  
つツみめ菜  
年内之春

中ナカぬら菜  
葉 苳  
年の内トシノウチの菜

葉 苳  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

紀 苳  
衣 祝

同川菜  
つツみめ菜  
年内之春

中ナカぬら菜  
葉 苳  
年の内トシノウチの菜

葉 苳  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

貞 子  
か不カフよヨむム  
たタ志シ鳥ト  
松マツむム子コ  
雀スズメ子コ  
たタらラとト雀スズメ  
紀キまマいイめメ  
雀スズメのノ景ケイ  
引ヒキ鴨カモ  
引ヒキ鴨カモ

富トミ土ツチ坂サカ  
公事故事  
騎キ射セ 五日  
富トミ浦ウラ漬ヅケ  
富トミ浦ウラのノ机ヅマ

小 菜  
久クころ菜  
つツみめ菜  
同川菜  
中ナカぬら菜  
葉 苳  
紀 苳  
同川菜

衣 祝  
年内之春  
年の内トシノウチの菜  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

か不カフよヨむム  
たタ志シ鳥ト  
松マツむム子コ  
雀スズメ子コ  
たタらラとト雀スズメ  
紀キまマいイめメ  
雀スズメのノ景ケイ  
引ヒキ鴨カモ  
引ヒキ鴨カモ

富トミ土ツチ坂サカ  
公事故事  
騎キ射セ 五日  
富トミ浦ウラ漬ヅケ  
富トミ浦ウラのノ机ヅマ

小 菜  
久クころ菜  
つツみめ菜  
同川菜  
中ナカぬら菜  
葉 苳  
紀 苳  
同川菜

衣 祝  
年内之春  
年の内トシノウチの菜  
大菜オホナふフねネ  
右田大ウヘノオホ後ノチ

二 植物

五 金事故事

八 植物

十一 歳暮

鳥の巢

鳥の洞巢

桐

白尾の鳥

楸

佐保野鳥

とほり鳥

泊り持

馬場子と坊

艾 鹿 吾

艾人 斎人

よもぎ草

あまのこ

菜 山

五色糸

柳

松

梅

桜

橘

萩

菫

田

曆の末

九

十

春

夏

星

年

泊り山

鳴り鳥

教とこと

鳥

燈

藜

青

蜂

名

菜

か

五月

焼

糸

糸

中

八

箱

箱

箱

箱

箱

箱

年の暮

夢

水

年の終

と

い

後

三 生類

蛇

蜂

蜂

蜂

蜂

蜂

蜂

蜂

五 公事故事

とんこの白夏

かきまふも

櫻餅

萩餅

萩餅

萩餅

萩餅

萩餅

八 生類

猪

猪

猪

猪

猪

猪

猪

猪

十一 歳暮

晴むく

く

く

く

く

く

く

く

石	地	田	美	や	馬	蜻
砂	虫	螺	蛭	とり	刀	
出	出					

石	粉	湯	水	白	中	子	新
果	粉	粉	巻	巻	入	粉	入
の	団	巻			小	巻	之
あ					小		

雁	初	初	か	こ	毛	菱	後
	存	存	り	る	毛	巻	ま
			り	る	毛	巻	ま
			り	る	毛	巻	ま

年	小	大	掛	の	菱	団
の	毎	二十	え	け	の	丸
夕	日	日		も	丸	丸
暮						

蛇	蜂	蜂	蜂	蜂	蜂	蜂

老	老	老	老	老	老	老
車	車	車	車	車	車	車

生	生	生	生	生	生	生
類	類	類	類	類	類	類

年	年	年	年	年	年	年
の	の	の	の	の	の	の
列	列	列	列	列	列	列

三 衣食  
六 乾坤  
八 生類  
三 歳暮

之 初  
六 月  
ノ 春  
除 夜

初 初  
乾坤  
ノ 冬  
大 中

吸 初  
水 月  
小 子  
中 之

雞 子  
用 月  
雞 子  
ノ 秋

麻 角  
為 月  
雞 子  
ノ 夏

麻 角  
深 月  
雞 子  
ノ 春

孕 子  
林 月  
雞 子  
ノ 冬

太 食  
九 月  
雞 子  
冬 終

浴 年  
水 友  
骨 馬  
太 無  
皇 氏

初 初  
水 室  
山 者  
春 之

初 初  
水 室  
四 十  
夏 之

初 初  
水 室  
み 十  
秋 之

初 初  
水 室  
み 十  
冬 之

初 初  
水 室  
み 十  
小 之

初 初  
水 室  
み 十  
水 之

初 初  
水 室  
み 十  
水 之

初 初  
水 室  
み 十  
水 之

本妙寺 美作

六耶集 日

在福之巖 漢

有野原 漢

八幡初灯

大系野原 日

以基在 漢

園轉 漢

車城

極暑

炎天

日盛

之伏

風

風

風

風

生舞

連雀

豆香

鴨

啄木鳥

あをぢ

鷓鴣

あをぢ

あをぢ

挫物

挫物

挫物

挫物

挫物

挫物

挫物

挫物

挫物

積塔 十六日

彼岸

時宗 踊念仏

控炬

浴間

聖百々

北野

志々山

泉

清水

清水

清水

土用

土用

土用

江

江

江

江

江

江

江

江

天

天

天

天

天

天

天

天

二 金華山 六 祥雲 山 山 山

茶煙の供

道徳の家

水口の家

中宮の家

赤い家

水口の家

水口の家

列見

むし行

井戸

井戸

水口

赤い家

赤い家

樹香

衣打

志

志

志

新

新

新

除穢

山類之詞

山

谷

麓

坂

洞

山

春日家

二月堂

日本

同大松明

女新

女新

女新

女新

源

月

源

源

源

源

源

源

鷲

鷲

鷲

鷲

鷲

鷲

鷲

鷲

多

迷

人

衣

食

飲

夜

二 神歌 六 乾坤 六 生類

五穀家五穀

常楽令常楽令

淫禁令淫禁令

佛佛

吉吉

遠遠

劍劍

倉倉

船船

雲雲

喜喜

白白

雨雨

草草

又又

指指

冬冬

落落

海海

加加

舞舞

若若

酒酒

云云

去去

從從

去去

去去

去去

太太

穠穠

子子

祈祈

法法

けけ

考考

簞簞

抱抱

竹竹

馬馬

馬馬

亂亂

雙雙

庭庭

身身

新新

中中

提提

提提

神神

心心

心心

関関

関関

山山

肥肥

寺寺

城城

山山

人人

表表

三月 乾坤 三六 乾坤 八 梓敷 水奴

三月

乾坤

弥生

元月

春とく月

九春 晚春

未夏 暮秋

巳

夏始

糖

夏引の糸

秋候待

秋を際

秋を際

秋を際

夏ふ

夏より後

夏を

夏の限

夏の別

夏を

植物類

三村糸 一日

四神糸 三日

白糸用 十日

敷衣糸 十日

放生會 十日

放生川 十日

野口糸 十日

夏を

夏を

夏を

夏を

夏を

夏を

公事故事

物

水奴

仙人 拙人

水邊 詞

海浦 江川

濱 江川

浜 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川

池 江川



千波 舟 氷室の梅 駒 迎 海 符

王佐の海双立

氷室の梅

駒 迎

海 符

曲 氷

蓮

上野の駒

海 魚

西字 蓮

白蓮 紅蓮

志香の駒

海 木

八十八夜

水 蓮

志香の駒

海 水

志 蓮

蓮の春葉

志香の駒

海 水

志 蓮

蓮の春葉

志香の駒

海 水

志 蓮

蓮の春葉

志香の駒

海 水

志 蓮

蓮の春葉

志香の駒

海 水

紅毛渡り

蓮の春葉

二月五日

波 渡

初 虹

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

虹のつら

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

虹のつら

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

仲 虹

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

大 虹

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

みろり

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

涼生山

蓮の春葉

二月五日

蓮 藻

三 乾坤 六 植物 九 乾坤 神祇

仲秋 時斗菜 九月 田 眞代

清月 嬖ア孫 龍神 住吉 新波

後雨 ひ雨さき 柔月 西 秋の果

夏竹 日向葵 長月 五望月 かくたのち

夏近き 日向葵 柔月 本涼月 神祇之類

夏涼 日向葵 柔月 十田月 社 四子

春 日向葵 柔月 五射 吹秋 宮馬千本

行 日向葵 柔月 季秋 相秋 輕木多石

かへる身 眼皮 主 陽 強般は無敵

春の限 藤の花 皇 九 抹子の丸丸

春の別 藤志あさる 柔の音 長官の派

孝の心 むく子 後の日 神楽の枝

美香く 約の松葉 後の離 神樂市敷

春の名残 約の松葉 後の離 沈進 後る

春の名残 約の松葉 後の離 糸 糸帯

二月 櫛のむ 後の名月 洗本多泉

三 植物 六 植物 九 乾坤 神祇



紙の葉	旗鱗草	赤草	青の草	紫の草	花
後の月	月の色	山	露	露	花
火燈切火	舟	花言	三寸	神	湯

紙の葉	旗鱗草	赤草	青の草	紫の草	花
後の月	月の色	山	露	露	花
火燈切火	舟	花言	三寸	神	湯

ついでさくら あまいばら	馬さくら さくら	石のさくら はるいんさ	つくも	青田	田草取	小角夏	青さけ 十八さけ	植物類	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	青さけ 十八さけ	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名
あけのす まじり	太山有君	あけのす まじり	葉	葉	葉	葉	葉	葉	修の友名

花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花
花	花	花	花	花	花	花	花	花	花

三 植物 六 植物 九 植物 天我



三 植物  
六 衣食  
九 植物  
非立相

志でこぶし

連 翹

忍不中ふ

ふてはり

すいりけ

柳

小末花

桑根又え

川 揚

掛 綱

四手綱

繡

衣金

氷 餅

心こよ酒

色兄草

紅草の敷

色形敷

紅草の敷

紅草の敷

川おりの草

水の紅草

治 寺小性

毒 九ひん

女 有

おりの

おりの

おりの

おりの

おりの

楊梅の色

紫糸の色

山ありの色

つばきの色

浦ありの色

玉糸の色

いままゝ梅

杏乃花

かぶりの色

竹の色取

生 葉

初うき草

雲 葉

雲 葉

腐 叶

空 蟬

芭蕉草

くらうれ

野山の色

野山の色

草の糸

枯野の色

枯野の色

系もみぢ

非 釈 義 綱

煩悩坊主落

碩学書記

鐘

医者之釈名

法戒人の釈名

水統い

水統い

袖の色

三 道

三 植物  
六 生類  
九 植物  
▲ 悪詞

木の子を

せみのうら

苦りも

味春  
いのり林

赤いのを

蟬の法要

紅葉

かまよの祓

かきわけ

火より出

楓のみぢ

かまよの祓

花

火入む

極み

かまよの祓

秋の花

身とこを虫

白櫻赤葉

かまよの祓

胡蝶のま

夏む

漆もみぢ

かまよの祓

布のたつ

かみ

梅もみぢ

かまよの祓

たね

玉む

梅もみぢ

かまよの祓

魚橋

甘酒

色久ぬ松

余念者  
あつ眼

今法

おさけ

ゆさけ

辻君  
白拍子

今法

麻化酒

松花実

傾城町の者

今法

夏切菜

南大の実

おく松

今法

水の新

漆の実

志川の女  
布女

今法

道のちん

松の実

あつ

今法

暮水

とちの実

中居  
乙女

今法

暮水

とちの実

中居  
乙女





三 植物 六 神象 九 植物 述懐 文系

九月の草

七重の草

金仙花

蓮風花

五匹花

五匹

五匹

五匹

五匹

秋桐葉

神

神

神

六月

紙園會

長刀

西海子

根

榛

榛

桐油の真

搜

菜

櫻の真

世と松

世と松

命

命

世

世

世

世

世

丁子草

董草

董草

董草

馬里人

董草

董草

董草

月

董草

董草

董草

郭巨山

郭巨山

白余天山

太子山

園

園

園

園

梨

梨

梨

梨

翁

翁

翁

翁

翁

翁

翁

翁

三 生類 六 神秋 九 生類 非夜分

あ 菘 芦荻山 七 益人山 ちんのりし

水くきん 山伏山 天孫山 推 推 根 根

三月菜 かしらて 以上七日 推 柴 花火灯火

二月大根 鯉山 檮蓑山 推 柴 燈籠

青 麦 黒山 悪候山 柿 柿 燈火物

草花む 仍考山 新麻山 柿 柿 燈火物

蘇初生 鳥山 教吉山 柿 柿 燈火物

生類 以上十四日 柿 柿 燈火物

物 合 取石 以上十四日 新 推 物 推

呼子ち 津嶋紫 小豆 引 物 推

雲不入ち 芦のは興 小豆 引 物 推

鳥帰ル 熱田系 小豆 引 物 推

あきの巢 江尾山王系 小豆 引 物 推

新の巢 伊勢系 小豆 引 物 推

時子の巢 竹生系 小豆 引 物 推

あきの巢 竹生系 小豆 引 物 推

生類 小豆 引 物 推

田尾化テ  
熟と成

青 熟

もの入  
熟

着 熟

小あや  
熟

のりあや  
熟

柳 鮎

柳 鮎

博多糸

妙音線

相国糸

厚紙糸

鞍馬竹切

上雅波糸

座立糸

座立糸

紅紫糸

尾城の糸

南糸

蘇の糸

在湯中入

刺状糸

細代糸

衣食類

草火の糸

おひあひ糸

おひあひ糸

人倫之糸

帝 太子

皇女 仙人

親王 門下

大君 大名

一門 人

代友 長老

代友 坊友

某 元丈

格 入

ささく糸

襦 糸

襦 糸

ささく糸

蚕

かみ糸

獣つるむ

上り糸

嚴島糸

堂岩千日糸

天満糸

橋立糸

幸崎糸

いし洗糸

氷糸

氷糸

糸糸

粟糸

焼糸

ぬい糸

あし糸

抽味

とち糸

新若麦

半院 新院

親王 門下

大君 大名

一門 人

代友 長老

代友 坊友

某 元丈

格 入

三 衣食 六 神祭 九 神祭 一 神居所

衣食歌

草の餅	住吉火祭 日	青豆	氏百姓
菱の餅	住吉ととり	葛柿	久之且形
薙のもち 母子もち	精火祭 廿日	甘子	和菓者
櫛の酒	雨乞	九月小袖	時与櫛与
糸の袂	大後 廿日	新綿	和料 女と
かきこ糸	夏まらへ	野の宮割	身 子と
さくら糸		神秋	二人三人
			君和御
			若く及

神釋

巳日後	名越の後	山に祭 中 坊員	社寺
酒の後	あふふと後	特宮お撰 八日	堂 皇居
御供表 二日 天壽寺	みそ汁の後	鞍馬祭 日	内裏 伽藍
石山祭 三日	御後川	生玉祭 日	家右 築山
粟津祭 日	御代	鏡餅祭 日	柱 市場
一葉ふち祭 九日		四喜祭 十日	町 芝居
			衣敷く祠
			若く及

三 神歌  
六 公事故事  
九 神歌  
▲ 泚衣類族

水尾祭 九日

多雄祭

吉野令式 十日

礼洗儀 十日

一切經令 十五日

長乃守忌 十日

土生念仙 十日

茅比瑞

瑞齋の夜

あま海くら

麻の巻流

小蠅がま林

夏神乐

公事故事

下る羽祭 日

五條了秋祭 日

太秦祭 十日

牛のつり 十日

比羅の儀 十日

白川祭 日

寶の年 日

非道子

泚衣類族

虫糸羽衣

素襖袴

奴袴 小糸衣

白浪袴衣

加賀表 上下

かきぬ十位

水衣 長表

五十九

梅着祭 十日

新長寺會 日

遠敷大妻仙

出雲祭 十日

人丸祭 日

内身越 十日

南祭 十日

船着祭 十日

磯酒供え

一日より七日迄

忌日由儀

石津のり成

あまのり人

神今食

太神宮へ天の

あまのり人

伝吉相模表

赤田祭 十日

岩倉祭 日

小倉祭 日

河内宮祭 日

果崎祭 十日

度美物寄 十日

伊勢口辻宮 日

足袋立付

役引まゑ

長衣合羽

禪 慣子

縁付細

門出飾列

道別本陣

祭社と女

山女 袴祭

松尾山出 介

所辨山 十日

お申上 廿一日

木賃 旅賃

遊覧供 廿二日

玉辨山 十日

く被衣 廿八日

宿取 川宿

雄女 十日

お申上 廿一日

城南抄 廿九日

馬借 回馬

頂岩入

鮮 廿四日

上秘 廿一日

小島 諸島

千車 廿八日

井合 廿九日

榮利 廿九日

南島 里塚

徒花 廿九日

朝日 廿九日

八幡 廿九日

里札 野尻

公事故事

大急 廿九日

八幡 廿九日

火辨 廿九日

醜 廿九日

月次 廿九日

宿 廿九日

火辨 廿九日

浴生の 廿九日

送 廿九日

火辨 廿九日

歎 廿九日

中 廿九日

天満 廿九日

火辨 廿九日

東 廿九日

節 廿九日

北山 廿九日

風 廿九日

お 廿九日

お 廿九日

津 廿九日

吹 廿九日

色 廿九日

お 廿九日

鳴 廿九日

宿 廿九日

つ 廿九日

お 廿九日

住 廿九日

美 廿九日

お 廿九日

お 廿九日

住 廿九日

美 廿九日

お 廿九日

お 廿九日

住 廿九日

美 廿九日

お 廿九日

お 廿九日

住 廿九日

美 廿九日

春終  
春の餅  
春の餅

春終  
春の餅  
春の餅

秋終  
不埒田奏  
不埒田奏

秋終  
不埒田奏  
不埒田奏

花の句依心得  
春の餅花の餅  
春の餅花の餅

懐紙式  
百綴  
百綴

花

●花を宿 展 あはれ 花 とて 盛 口上

●花を宿 展 あはれ 花 とて 盛 口上

●花を宿 展 あはれ 花 とて 盛 口上

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

花

表八分 七寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

●花の類 多し 花の安 口上 花の類 多し

表八分 七寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸

表十四 九寸





▲月

有明入夜ふあふりあふりしてそふ  
 明をもあふり月夜ふあふり明の口  
 月の友人命 秘之 月の主とす月  
 月の友 人倫不 月とあり月と  
 月の有 居所 秘之 月を宿 居所  
 月の出 汐水 秘之 月の出 水色  
 月の空 ふうのあふ 月のまよとす月  
 月の村 村あふ 月の換 換料 秘之  
 換料 更料 月 月てくる

▲腰紙式

三十一 二五二日  
 名十一 二二日  
 名八 七  
 右折 花 四七  
 易  
 表八 七 七  
 裏十一 七  
 二 十一 二 月  
 二 十二 初

月小夜のまむむふりあふりしてそふ  
 月ふあふりあふりあふりあふりあふり  
 月の異名 玉兔 玉蟾 常娥  
 孀娥 桂影 水輪 冰鏡  
 金波 玄兔 銀盤 さらけ  
 桂男 待宵 ひとよひ 乙姑  
 居待 子日亥中 臥夜 秘之  
 春の月 朧月 月産心  
 春の三日月 亥の有明 月夜

名十一 二 月  
 名八 七 花  
 右三折 花 三五  
 十八 公  
 表十 白 七  
 裏八 白 七  
 右二折 花 一  
 五千 韻  
 百韻の 二折

▲月

表式

・月と妻の系物むじういから白あえ  
・葦の月・月凍―・月安き月  
・葦の妻衣・夏の景物落ひる白あえ  
・冬月の月・月氷れあはえ・こゆる月  
・冬月・月さむ―・冬のおむじもろ  
・雑の月・雪の月・山の月  
・胸の月とは月の子を月あきあき  
・月の西百類ホ八面ふらるツ定てまき  
名所の妻ふい太きさふいあり

右二羽 花二

長歌形

表八分 七段

裏十六 九段

名子六 妻有

名八分 五卷

右二羽 花二

短歌形

表四 月あり

・月と月あきまふけあをくくても日―  
・月二羽の月二白あえ・月と日星二まき  
・月と妻まきけあはえききあき  
・月と妻まきけあはえききあき―  
・月と妻まきけあはえききあき―  
・月と妻まきけあはえききあき―  
・月と妻まきけあはえききあき―  
・月と妻まきけあはえききあき―  
・月と妻まきけあはえききあき―

裏八分 七段

名八分 七段

名子六 妻有

右二羽 花二

千 句

百類 十卷

裏八分 七段

春三 白 妻三 白

秋二 白 冬二 白

○ 切望の事

▲切字

哉・由・飛・たう・めう・あそ・又・也・以・何  
 哉・さぞ・や・か・つ・ん・あり・あー  
 早・ぬ・魚・一・お・一・喝・一  
 ちう・所・ぬ・らん・所・ぬ・所・ぬ・所・ぬ  
 い・お・い・う・い・う・い・う・い・う・い・う  
 ちと・結・せ  
 夏・け・せ・て・ぬ・へ・め・き・き・よ・そ・似・か  
 石の外小ニ字切・と字切・大也一とまへ一  
 之・段・切・く・ら・の・事・あ・る・と・文・小・思・は・ま

芭蕉翁の校

春の初めをくたふは	冬入降はあ
夏は初めをくたふは	五月雨はあ
秋の初めをくたふは	秋の初めをくたふは
夏は初めをくたふは	夏は初めをくたふは

水煙ハ色のもみ

川音ハ 意志うつろふ 夜まらじ

海の音ハ 意志うつろふ 夜まらじ

草まのたぐい風をとる

木の花をたふさく

まの花ハゆへに咲

法重とまあるべし

將承ハ夏あふべし

と法ハ七日八日以上の月

下法ハせ二と夜比の月

法系ハ 寺社ハしきあり 法系ハしきあり

能諾四季部類大成終

源氏百人室文庫

實語教書王教

壽鶴百人一首全冊

増補慶功記全冊

仙豆人一首姫全冊

千徳塵劫記全冊

仙鶴用文章全冊

女用文姫鏡全冊

四季部類大成 小本 全冊

書肆 江戸大傳馬町二百目 鶴屋喜右衛門

